

～トイレ掃除で心も美しく～
四国中央掃除に学ぶ会 7/13 (日)



関川小学校で四国中央掃除に学ぶ会（毛利久美子代表）による掃除実習が行われました。この活動は、「トイレに感謝 便器にありがとう」をテーマに、毎月、市内の小・中学校の生徒や保護者、先生などと一緒にトイレ掃除を行っているものです。参加者は、約1時間かけてトイレ掃除に取り組みました。

～世界少年野球大会愛媛大会出場～
川之江大門少年野球クラブ 7/16 (水)



川之江大門少年野球クラブ（佐々木聖二監督）が、第24回世界少年野球大会愛媛大会への出場報告のため市長を表敬訪問しました。主将の佐々木駿成くん（川之江小6年）は、「海外のチームと試合ができることを楽しみにしています。練習の成果を發揮して一生懸命プレーしてきます」と抱負を話していました。

～全国大会出場の報告～
ウエスタン JVC 男子 7/7 (月)



ウエスタン JVC 男子（戸田高志監督）が8月13日（水）から行われる、第34回全日本バレーボール小学生大会に出場することを報告するため市長を表敬訪問しました。キャプテンの堀川夏輝君（上分小学6年）は「全国大会ではみんなと心をつなげて、最後まで諦めずに一生懸命プレーしたい」と抱負を話していました。

～新たなビジネスチャンスの創出～
四国中央市首都圏交流会 7/9 (水)



首都圏に事業所を持つ本市ゆかりの企業を対象として、新たなビジネスチャンスの創出を目指した「四国中央市首都圏交流会」の発会式が、東京都千代田区の都市センターホテルで行われました。当日は企業27社が集まり、井原巧参議院議員による講演のほか、会員同士が情報交換を行うなど相互交流を深めました。

～浜公園の周りをきれいに～
少林寺拳法拳士による清掃活動 6/29 (日)



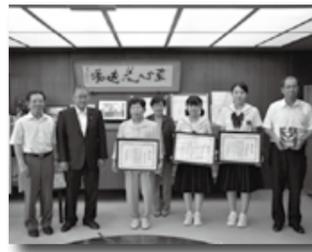
浜公園周辺で、四国中央市少林寺拳法協会の拳士や家族らによるボランティア清掃活動が行われました。清掃活動には、幼稚園児から60歳を超える方が50人以上集まり、各々が軍手やごみ袋を持ち、公園内のサブグラウンドの草引き・清掃や周辺道路のごみ拾いなどを行いました。

～安心・安全な社会を築くために～
社会を明るくする運動啓発パレード 7/1 (火)



社会を明るくする運動啓発パレードが市役所周辺で行われました。東保育園の園児らの演奏による出発式を行った後、四国中央地区保護司会や更生保護女性会など18機関・団体で構成される、市推進委員会などおよそ180人が参加して、犯罪や非行のない地域社会を築くための活動推進について呼びかけました。

～交通安全啓発活動の功績をたたえて～
県交通安全連合会会長表彰を受賞 7/4 (金)



市交通安全母の会（西川康子会長）の石川幸子さんと川之江南中学校の後藤宏治校長・高橋さとさん（3年生）・前田来瞳さん（3年生）が、県交通安全連合会会長表彰受賞の報告に市長を表敬訪問しました。また、川之江南中学校については、日本善行会の青少年善行表彰を受賞したことも併せて報告していました。

～震災に生かされた日頃の備え～
防災講演会 7/5 (土)



市民会館川之江会館で東日本大震災での経験をもとにした防災講演会がありました。講演では、総務省消防庁防災アドバイザーでYY防災ネット代表の吉田亮一さんが、自主防災組織の取り組みと活動について経験談をもとにした話があり、自助・共助の重要性を強調していました。

～お宝発見～
出張！なんでも鑑定団 6/22 (日)



土居文化会館ユーホールにおいて、「出張！なんでも鑑定団 in 四国中央」の番組収録が行われました。これは市発足10周年記念事業の一環として番組招致を行ったものです。当日はあいにくの天気となりましたが、観客席は「お宝」出展者のほか多くの方で満席となり、人気番組の収録を間近で楽しんでいました。

～提言書を提出～
市民自治推進委員会 6/26 (木)



市民自治推進委員会が作成した「市民自治と協働によるまちづくりの推進に向けての提言書」を、鈴木茂委員長（松山大学経済学部教授）から市長に提出しました。提言書を受け取った市長は、「今後、提言内容について関係部署と協議し、実現に向けて努力します」と話していました。

～山を彩る約2万株のあじさい～
新宮あじさいまつり 6/29 (日)



新宮町上山中野地区のあじさいの里で、新宮あじさいまつりが開催されました。これは毎年新宮あじさいグループ（大西敬志郎会長）が主催しているものです。まつり当日は、山の斜面を埋め尽くす約2万株のあじさいが満開に咲き誇り、例年に増して多くのお客さんが訪れていました。

～初夏を彩る鮮やかなあじさい～
嶺南あじさい観賞会 6/29 (日)



富郷町寒川山の下長瀬あじさい公園で、嶺南あじさい観賞会が開催されました。これは、嶺南あじさい会（岩崎健寛会長）が丹精を込めて育てたあじさいを観てもらおうと毎年行っています。訪れた約3,500人の家族連れなどは、彩り鮮やかなあじさいを觀賞して、初夏の風物詩を満喫していました。

市長のひとりごと



四国中央市長 篠原 実

テーマ 川之江城山公園

川之江に城山公園がある。去る土曜日の夕方、遍路道のトレーニングを兼ねて、登ったり下ったりしてみた。天守閣のある展望台まで、西新町側や古町側など、主だったルートだけでも4カ所ある。また、それ以外にも、分かれ道もあり、結構な訓練になる。1時間余りで汗びっしょりになった。身近な公園として親しんできたが、それでも知らないルートがあった。階段あり、アスファルトの道もあり、また芝生の道もある。高々60メートルくらいの高さだと思えば、2往復する足にも効いてくる。それから数日して、夜の9時頃、酔いをさまして登ってみた。駐車場から古町側へ下りて行ったが、途中、夜光灯が切れていて、全く先が見えない箇所があった。恐る恐る歩幅を2センチくらいにして歩いたが、電気の光は大したものではない。その時間帯になると、聞こえてくるのは工場の音と、11号線を走る車の音だけである。あとは、自分の足跡の音があるだけで、そのほか静寂のみである。こんな近くに、山道を歩く気分させてくれるところがあつたなんて感動である。恐らく、二島公園も、その時間になれば、同じような気分が味わえると思う。身近な場所に、見渡せば、よく似たロケーションがあるのではないかと考えている。この歳になつて、また、何かしら新しい発見が出来たと、ささやかな喜びもある。人間とのふれあいも山川草木とのふれあいも、要は自分の心の持ち方ひとつかも知れない。でも、汗の臭いに釣られてついて来る蚊には困ったな！